

大曲企業団地看板設置業務委託仕様書

この仕様書は、発注者（発注者：業務を発注する大仙市。以下「発注者」という。）が発注する下記の業務に関して、受注者（受注者：業務を受注する者。以下、「受注者」という。）が当該業務を履行するために必要な事項を定めるものとする。

- 1 件 名 大曲企業団地看板設置業務委託
- 2 業務目的 令和6年12月に完成した大曲企業団地の名称等を記載した看板を、同団地敷地内に設置するもの。
- 3 委託場所 大仙市大曲西根字鳥居地内（大曲企業団地緑地内）
- 4 委託期間 契約の翌日から令和7年12月19日（金）
- 5 委託内容

名 称	規 格	単位	数量
大曲企業団地看板	形状：支柱・パネル一体型 縦 2,650mm 横 1,492mm 奥 165mm 程度 材質：（支柱）アルミ、（パネル）アルミ 基礎：基礎ブロック 縦 700mm 横 700mm 奥 700mm 基礎碎石 RC-40 GL から 950mm 埋め込み（基礎境界部 GL-250mm） 印刷：CAPP タフジェットと同等以上のもの による印刷	基	1

詳細については添付書類 別紙 1 参照

※添付書類…別紙 1 看板デザイン案及び位置図（参考図）

- 6 提出書類及び報告書（成果品）等
 - （1）受注者は、業務開始までに業務計画書を提出するものとする。
 - （2）受注者は、業務報告書、成果品及び完了届を委託期間内に提出するものとする。なお、発注者から成果品等の早期提出の求めがあった場合には、可能な範囲で応じるものとする。
 - （3）業務計画書及び業務報告書について、受注者は、業務開始までに発注者と協議を行い、記載内容の確認を行うとともに、業務計画書及び業務報告書に追記すべき事項が生じた際は、これを行うものとする。
- 7 成果物に係る著作権

- (1) 成果物についての著作権者の権利（著作権法第 27 条及び第 28 条に定める権利を含む）は、発注者に帰属する。
- (2) 第三者の著作権等の侵害の防止等
 - ア 受注者は、受注者が発注者に引き渡した成果物の全てについて第三者の有する著作権等を侵害するものではないことを保証するものとする。第三者の有する著作権等を侵害した場合は、受注者は、その損害を賠償し、必要な措置を講じなければならない。
 - イ 受注者は第三者の有する特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の知的財産権を使用するときには、その使用に関する責任を負わなければならない。

8 施工上の留意点

- (1) 受注者は、施工材料等の品質管理を行わなければならない。
- (2) 受注者は、施工現場において発生した物件を取りまとめて保管し、その処理について発注者と協議の上、決定しなければならない。
- (3) 業務履行にあたっては、通路通行者の安全に十分留意して実施すること。
- (4) 看板の設置後、発注者への引き渡しが終わるまでの間、看板の汚れや、損傷を防止するための措置を講じること。
- (5) 床掘り箇所には障害物（地中線、水道等）がないことを確認すること。
- (6) 掘削に伴い発生した残土については、発注者が指定する場所に敷き均しをするものとする。
- (7) 受注者の判断において、施工場所が危険なため立ち入りを禁止する必要がある場合は、予め発注者の承諾を受け、その区域を適切に防護すると共に、立ち入り禁止標示の処理を講じなければならない。
- (8) 受注者は、作業実施に際し、発注者と十分に協議を行わなければならない。
- (9) 受注者は、発注者が貸与する資料については、業務上必要であっても発注者の許可なく複写してはならない。
- (10) 受注者は、貸与資料（許可した複写資料を含む）については、業務完了後速やかに発注者に返却すること。

9 その他

- (1) 発注者は、受注者の業務履行状況を不適当と認めた場合は、その理由を明示し業務の改善を受注者に求めることができる。
- (2) 受注者は、業務の履行に伴って事故が生じた場合には、直ちに発注者及び所轄警察署その他関係機関に報告するとともに応急処置を講ずるものとする。
- (3) 受注者は、この業務の履行にあたり、発注者又は第三者に損害を及ぼした場合は、発注者の責に起因する事由による場合を除いて、その損害賠償の責を負わなければならない。
- (4) 受注者は、業務の履行上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならず、かつ、他の目的に使用してはならない。契約終了後も同様とする。

- (5) 業務の履行にあたっては、労働基準法その他関係法令を遵守しなければならない。
- (6) この仕様書に定めのない事項及び疑義の生じた事項は、発注者と受注者がその都度協議の上、決定するものとする。

別紙1 看板デザイン案及び設置個所（参考図）

1 看板デザイン案と設置個所



2 看板設置に関する確認事項

- (1) 表示面の表示文字（文体含む）、図等については、原寸原稿及び色見本を提出し、発注者の承認を受けてから制作すること。
- (2) 看板の形状、材質、印刷、基礎等については、内容を発注者に確認し、受注者の承認を受けてから、作成・設置すること。
- (3) デザイン案は参考であり、同案を基に発注者との協議を経て文案を制作すること。
- (4) 設置個所は予定であり、発注者との協議を経て場所を特定すること。